

平成25年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	2. 美術館一般管理費
項	5. 社会教育費	中事業	
目	6. 美術館費	担当所属	美術館

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額		
経常	単独	通常	0	0	44,114			平成23年度	-
								平成24年度	-
								平成25年度	-
								平成26年度	-
							平成27年度	-	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	2,417	
本年度当初査定額	2,417	55,510

財源内訳	使用料及び手数料	諸収入				その他	一般財源
本年度当初要求額	0	0				2,417	△2,417
本年度当初査定額	2,171	246				0	53,093

<事業に関する説明>

(事業の概要) 市民の創作活動等の発表の場を提供するとともに、来館者が安全かつ快適に館内で過ごせるように施設を維持管理します。	(事業の目的) 美術館の適正な運営により施設・設備を良好な状態に保ち、施設利用者に美術に親しめる快適で安全な場所を提供します。	(事業の効果) 施設の機能を維持管理することにより、来館者及び市民ギャラリーやホール利用者が安全かつ快適に館内で過ごし、また展覧会などの催しを行うことができます。
(事業実施上の問題点) 施設の老朽化にともない、故障時の対応だけでなく計画的な予防措置が重要ですが、改修経費が多くなるため、どの段階で交換すべきか予算を考慮した判断が難しくなっています。	(前年度からの見直し点) 美術館受付の賃金を教育総務課予算から移行し、併せて収蔵作品展事業の展示物監視員賃金を本事業に移行しました。臨時事業の二酸化炭素消火設備改修にともなう設備の見直しにより、機械式駐車場を閉鎖することし保守経費を削減しました。	(見積についての特記事項) 施設の維持管理は利用者の安全のために必要不可欠です。快適な施設空間を提供することにより市民ギャラリー・ホールの利用者だけでなく、来館者及び市民の満足度も向上します。

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	153	153	0
07	5,023	0	5,023
09	96	122	△26
11	24,826	24,711	115
12	897	891	6
13	23,188	23,548	△360
14	307	327	△20
18	945	1,050	△105

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	13	01	08	04	06	00	美術館施設使用料	1,473	1,473	1,418	55
	13	01	08	04	07	00	社会教育施設占用使用料	698	698	710	△12
	20	05	04	01	07	00	書籍等売払収入	246	246	0	246

平成25年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	2. 美術館一般管理費
項	5. 社会教育費	中事業	
目	6. 美術館費	担当所属	美術館

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
19	75	75	0

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
差引一般財源							△2,417	53,093	△2,128	55,221